

光明プロジェクトの今後について

2021年11月19日 教育支援教室小戸教室にて事業終了の報告をしてきました。まず初めに教育委員会・教育支援教室から宮崎青年会議所及び受け入れ企業・関係者の皆様にお礼をお伝えくださいと報告がありました。そして次年度も是非とも継続をお願いしますと言われました。

実際に参加した生徒は支援教室の先生方や参加していない生徒達に楽しかった体験内容を伝え、それを聞いた参加しなかった生徒が羨ましがっており、生徒から来年も実施してもらえないだろうかといった話もでたそうです。今後は教育支援教室のほうから宮崎青年会議所に対して是非とも依頼をさせて下さいと話がありました。

この取り組みは宮崎市教育長に報告され、教育支援教室の先生方の九州の会合があり、そこでこの宮崎青年会議所が主催した光明プロジェクトが報告されるとの事でした。恐らくこの取り組みは他の県でも無いだろうという事でした。

私としてはこれまで社会と接する機会の無かった生徒達が、青年会議所メンバー・企業関係者様の優しさに触れながら働くとはどういうことかという事を光明プロジェクトで学んでもらえたのではないかと考えています。私が受入企業をまわっていくなかで感じたことは、楽しそうにしている生徒はもちろんですが、自分の仕事を生き活きと生徒に伝えているメンバーが凄く輝いて見えました、こんなの事が出来るのはこの宮崎青年会議所だけしかないと思いました。地域に光を灯す先駆者は受け入れ企業メンバー一人ひとりでした。このような事業を実施させていただく機会をいただけた事に川越英和理事長をはじめとする理事の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

